

根尾川護岸工事を見学

大野町 住民、コンクリ補強確認

大野町下座倉地区の住民たちが、土木建設業の山辰組(同町稲畑)が同地区で実施した根尾川護岸工事の現場を見学した。

護岸工事は、損斐川との

合流地点に近い下座倉橋の上下流で2023年5月から行われ、洪水災害を防ぐため堤防をコンクリートで補強した。

見学では、木曾川上流河川事務所損斐川第1出張所の小原彩所長が工事の目的を説明し、同社の社員が堤防の表土を30センチ剥き取り、遮水シートを敷設した様子などを写真を使って紹介した。住民たちはコンクリート護岸の上を歩いて、新たな堤防を確かめていた。

(湯浅裕作)



完成したコンクリート護岸を見学する住民たち＝大野町下座倉